## 教育情報に関する連絡表

【 教育情報提供者記入欄 】			情報提供年月日	平成26年1		1月29日	
	(フリガナ)					性	①男性
	氏 名					別	② 女性
情報提供者等	住 所	岐阜県 瑞穂 市・町・村 (郡名は記入しない。)					
	年 齢	①20	歳代 ②30歳代	③40歳代	⑤ 5 0 歳代	6	60歳代
	情報の種類	①意見 ②要望 ③情報提供 ④質問 ⑤その他					
	回答の希望 ①教育委員会の回答を希望 ②教育情報のみで回答は不要						は不要
情報のテーマ	(1テーマにつき、1枚の連絡表をご使用ください。) NIE教育を全校に						

今や小・中学生達が、簡単にスマートフォンを持てる時代になり、子どもたちが本や新聞を読む機会が少なくなってきたのではないか、と思うようになりました。ゲームに夢中になったり、メールのやり取りをしたりするうちに、スマートフォン上の表現に省略、短文、絵文字などが多くなり、私のような世代から見ると、このままでは本や新聞を読む機会や、正しい日本語で文章を書いたり、考えて結論を出したりする能力が衰えていくのでは、と危機感を感じるようになりました。本や新聞を読むということは、今の家庭では難しくなってきています。新聞には、今の日本の現状、世界の動き、環境、スポーツ、企業、学校や身の回りなどの出来事が載っています。

NIE教育の実践校を新聞で読みますと、子どもたちでテーマを決めて、グループで意見を出し合い、それらをまとめ、全員の前で発表をしている姿が見受けられます。テーマを決めるには当然、新聞を隅から隅まで読んでチェックし、それぞれの意見を出し合い、新聞を切り抜き、文章を書き込んでまとめることになります。

子どもたちは、きっかけさえ与えれば、新聞を読むのも苦にならなくなり、新聞から情報を得るのも抵抗が無くなるのではないかと思います。

特にこれからは、世界の人たちと堂々と意見を言い合える子どもたちになってほしい。それには本も大事ですが、新聞のほうがより新しい情報を身近に得やすいのでは。ぜひ、小・中学校にNIE教育を実践していただくようお願いをします。